

令和5年度 体験する商業教育研修講座

1 目的

産業教育（商業）に関する専門的研修を通して、商業教育に対する理解を深めるとともに、他教科の指導においてもその見方・考え方を、教科の学びに生かすための広い知見の獲得を図る。

2 対象（条件等）

国公立小・中学校、高等学校及び特別支援学校の主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手（実習講師、実習教諭を含む）及び講師。私立小・中学校、高等学校の教諭。ただし、本年度の中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（高等学校、商業）の受講者及び非常勤講師を除く。

3 定員

13人

4 期日及び会場

10月27日（金）

午前：株式会社カスミつくばセンター 〒305-0831 つくば市西大橋599-1（電話：029-850-1850）

午後：株式会社カスミ中央流通センター 〒315-0056 かすみがうら市上稲吉2045-1（電話：029-831-2431）

5 日程

期日及び時間：10月27日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等
第1日	9:30	イントロダクション
	9:45	講義・実習「スーパーマーケットにおける販売戦略について」（所外研修） 関連施設担当職員、センター職員
	12:00	昼食
	13:00	講義・実習「スーパーマーケットにおける物流システムの実際」（所外研修） 関連施設担当職員、センター職員
	15:45	リフレクション

※ 中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（高等学校、商業）第4日と合同開催とする。現地集合、現地解散。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、教育研修センターWebページの「研修講座資料室」に掲載する。教育情報ネットワークの個人アカウントでログイン後、資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和5年度 はじめてのICTを活用した授業づくり研修講座

1 目的

ICTの知識と技術の基礎・基本を習得し、分かりやすく深まる授業の実現に積極的に活用できるようにする。

2 対象（条件等）

国公立小・中学校及び県立高等学校の主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、実習助手（実習講師、実習教諭を含む）及び講師。私立小・中学校、高等学校の教諭。ただし、非常勤講師を除く。

3 定員

A班 (Google Workspace for Education のコース、又は SKYMENU Class のコース) 40人
 B班 (SKYMENU Class のコース、又は ロイロノート・スクール のコース) 40人
 C班 (Google Workspace for Educationのコース、又は ロイロノート・スクール のコース) 40人

4 期日及び会場

A班 7月28日（金） 茨城県教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410（電話：0296-78-2121）
 B班 7月31日（月） 同上
 C班 8月1日（火） 同上

5 日程

期日及び時間：【A班】7月28日（金）【B班】7月31日（月）【C班】8月1日（火）
 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等
第1日	9:30	イントロダクション
	9:45	講義・実践発表「授業におけるICT活用」 センター職員、教諭
	11:00	演習・実習「ICTを活用した授業づくり」 センター職員、教諭
	12:00	昼食
	13:00	演習・実習（午前と同じ）
	15:45	リフレクション

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、教育研修センターWebページの「研修講座資料室」に掲載する。教育情報ネットワークの個人アカウントでログイン後、資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

- (1) 教材作成に必要な資料（教科書、資料集等）
 ※ 電子データ（動画、静止画ファイル等）を使用する場合は、Googleドライブにて持参
- (2) 作成した教材をGoogleドライブ内に保存する場合は、茨城県教育情報ネットワークのIDとパスワード

令和5年度 新しい教育課題に対応するための教育の情報化研修講座

1 目的

社会や学校の情報化の進展による新しい教育課題に対応するため、教育の情報化に関する基礎的な知識と技術の習得を図る。本年度は、学校での導入が進んでいるデジタル教科書をテーマとし、授業での活用に関する視点や技術についての習得を図ることを目的とする。

2 対象（条件等）

国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭及び教諭等。私立小・中学校、高等学校の校長、教諭等。

3 定員

35人

4 期日及び会場

8月18日（金） 茨城県教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410（電話：0296-78-2121）

5 日程

期日及び時間：8月18日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等
第1日	9:30	イントロダクション
	9:40	講義・演習「デジタル教科書を活用した授業づくりの視点」 センター職員
	10:30	講義「デジタル教科書を活用した授業づくり」（オンライン） 学識経験者
	12:00	昼食
	13:00	実践発表・研究協議「授業におけるデジタル教科書の活用の実際」 センター職員、教諭
	14:10	演習・研究協議「デジタル教科書を活用した授業づくり」 センター職員、教諭
	15:45	リフレクション

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、教育研修センターWebページの「研修講座資料室」に掲載する。教育情報ネットワークの個人アカウントでログイン後、資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

茨城県教育情報ネットワークのIDとパスワード

令和5年度 学校教育の情報化推進リーダー研修講座

1 目的

教育の情報化に関する基礎的な知識と技術を習得し、学校における教育の情報化を推進するリーダーとしての資質・能力の向上を図る。

2 対象（条件等）

国公立小・中学校、県立高等学校及び国公立特別支援学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教務主任及び校内の情報教育担当教諭等。私立小・中学校、高等学校の校長、教諭等。

3 定員

30人

4 期日及び会場

第1日 7月25日（火） 茨城県教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410（電話：0296-78-2121）

第2日 8月21日（月） 同上

5 日程

期日及び時間：7月25日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等
第1日	9:30	イントロダクション
	9:45	講義・演習「学校教育の情報化推進のためのリーダーの役割」 センター職員
	10:45	講義・演習「デジタル・シティズンシップ教育の進め方と実際」（オンライン） 学識経験者
	12:15	昼食
	13:15	演習・研究協議「デジタル・シティズンシップ教育の実践に向けて」 センター職員
	15:45	リフレクション

期日及び時間：8月21日（月） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等
第2日	9:30	イントロダクション
	9:45	講義・演習「校務の情報化による働き方改革」 センター職員
	10:30	講義・演習「情報活用能力の育成と教科指導におけるICT活用」（オンライン） 学識経験者
	12:00	昼食
	13:00	講義・演習「学校教育の情報化推進のためのICT戦略づくりに向けて」 学識経験者
	14:10	演習・研究協議「学校教育の情報化推進のためのICT戦略づくり」 学識経験者、センター職員
	15:30	リフレクション

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、教育研修センターWebページの「研修講座資料室」に掲載する。教育情報ネットワークの個人アカウントでログイン後、資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 その他

演習・研究協議「学校教育の情報化推進のためのICT戦略づくり」で活用するため、日本教育工学協会（JAE T）の提供する「学校情報化診断システム」より、所属校について学校の情報化を自己評価する「情報化の現状チェック」を実施する。その結果をPDF形式で保存し、後日案内するメールに従って提出すること。

- 学校情報化認定について

日本教育工学協会Webページ <http://www.jaet.jp/nintei/>

- 学校情報化診断システム（診断にあたっては、ユーザー登録が必要です）

日本教育工学協会Webページ <http://check-ict.jaet.jp/login>

令和5年度 小学校段階におけるプログラミング教育研修講座

1 目的

講義、演習を通して、プログラミングを体験しながらプログラミング的思考を身に付けるための学習活動について理解を深めるとともに、小学校段階におけるプログラミング教育に関する知識と技術を習得し、指導力の向上を図る。また、中学校の技術・家庭科〔技術〕、高等学校の情報を担当する教諭においては、小・中・高等学校の見通しをもち、自教科の指導に生かすことで、指導力の向上を図る。

2 対象（条件等）

国公立小学校、特別支援学校小学部、中学校の技術・家庭科〔技術〕、県立高等学校の情報を担当する主幹教諭、指導教諭、教諭及び講師。私立小学校、中学校の技術・家庭科〔技術〕、高等学校の情報を担当する教諭。ただし、非常勤講師を除く。

3 定員

A班（アンプラグドプログラミングやScratchの基本的な操作から研修したい方） 35人

B班（プログラミングの授業の実践経験があり、より発展的な研修をしたい方、中学校の技術・家庭科〔技術〕、高等学校の情報を担当する方） 40人

4 期日及び会場

A班 8月8日（火） 茨城県教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410（電話：0296-78-2121）

B班 8月9日（水） 同上

5 日程

期日及び時間：【A班】8月8日（火）【B班】8月9日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等
第1日	9:30	イントロダクション
	9:40	講義・演習「教育の情報化と小学校段階におけるプログラミング教育」 センター職員 実践発表「小学校段階におけるプログラミング教育の実際」 教諭
	11:00	実習・演習「小学校段階におけるプログラミング教育の実践」 センター職員、教諭
	12:10	昼食
	13:10	実習・演習（午前に同じ）
	14:30	演習・研究協議「プログラミング教育の授業づくり」 センター職員、教諭
	15:45	リフレクション

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、教育研修センターWebページの「研修講座資料室」に掲載する。教育情報ネットワークの個人アカウントでログイン後、資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。